



新潟県中東福祉事務組合
 ふなおか家族会
 〒959-1846 五泉市尻上118番地
 TEL (0250) 42-0833 (代表)
 HP <http://www.funaoka-gosen.com>
 Eメール info@funaoka-gosen.com

No. 97



**キラキラの
笑顔
いっぱい**



学園長挨拶

コロナ禍の日常

ふなおか学園長

岡村 洋 司

新型コロナウイルス感染症対策も二年を経過しようとしています。ワクチン接種の進展と二人一人の感染予防策の徹底により第五波の収束と感染者数の減少が新潟県においても続いています。また、今冬は季節性インフルエンザの流行も予想されています。油断せず引き続き感染対策の徹底をしていかなければなりません。

この「かけはし」が発行される頃も感染率減少が続いていることを切望しています。

この間、ご利用者・ご家族の皆様には、長期に渡る外泊・外出・面会の自粛をお願いし寂しい思いとご不便をおかけいたしました。おかげさまで十一月より一部緩和をすることが出来ました。

施設で過ごされているご利用者の皆様には、コロナ禍ということを理解することが難しい方も多く、ストレスを抱えそれを解消されないままの生活を余儀なくされました。

ご利用者様の最大の楽しみである盆踊り大会の中止や各種外出・買物行事の延期・制限など、そこには単なる楽しみだけではなく地域社会との交流や社会性の習得（規範やマナー）生活力（買物体験や公共物利用）等、園内の生活では得難いスキルの獲得があります。

日常であったものが出来なくなる寂しさや不安を少しでも解消すべく職員も知恵を絞り少しでも楽しみや潤いを提供しようと園内で出来るミニ運動会・ミニキャンプ・緑日の実施・移動販売等、ご利用者様のペースでゆったりとした代替え行事を提供し喜んでいただきました。

今後安心や笑顔いっぱいのも暮らしが送れますよう職員一同、感染対策や研鑽を重ね支援をしてま

いります。まだまだ、感染拡大の繰返しが予測されています。今暫くのご理解とご協力をお願いいたします。

.....

ふなおか家族会

これからの家族会

家族会長

地 田 洋 子

日頃、家族会活動にご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。

今年度も、新年早々にコロナ患者の増加で園生は、外泊、外出が制限され家族にとっても心配と不安の日々が続いております。

家族会の最近の現状として、園生、保護者の高齢化が進み、園生や親の死亡、会員の退会などで会員数が減少傾向にあり現在は四十八名になってしまいました。高齢化は、他の障がい者施設でも同じかと思いますが、ふなおかの家族会も、これからは役員の選出

方法などや、この度の様な緊急事態における活動方法など色々と考えていかなければならないと思います。

このコロナ禍で私は会長をさせて頂きましたが無事で済まずに大変申し訳なく思っております。コロナが収束して園の行事、会の活動が再開しましたらまたご協力お願い致します。

.....

職員紹介

一年を振り返って

ふなおか更生園 生活支援員

落 合 実 久

今年度から新採用職員となり、ふなおか更生園で働いています。

この一年は、更生園の利用者、ご家族との関わり、電話対応、会議、行事など新しいことばかりで、緊張と不安の毎日でした。ですが、小さなことでもやり遂げた時には喜びや達成感があり、自信に繋がっていききました。

上手くいく時ばかりではなく、失敗することも多い一年でしたが、失敗から学び、次は今回よりも頑張ろうという気持ちになりました。また、初めて担当を持ち、支援方法や関わり方など悩む日々ですが、利用者の方と自分自身がお互い笑顔になれるような支援を考え、実践していきたいです。

そして、自分自身が少しでも成長していけるように一生懸命頑張っていきたいです。

農福連携作業に参加して

ふなおか更生園 生活支援員

内 山 謙

農福連携とは、障害者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取り組みです。

更生園でも昨年度から本格的に農福連携に力をいれてきました。今年度は栗農家さんの栗拾い作業、米農家さんの苗箱洗い作業など計六つの作業に参加させていただきました。参加した利用者さん

は一生懸命作業に取り組み、はつらつとした姿を見せてくれていました。

利用者さんから「作業が楽しかった。」「もつと作業をしたい。」との声が聞こえています。農家さんからも「大変ありがとうございました。」と言葉をいただきました。農家さん、福祉事業所、双方にとってプラスになるこの取り組みを継続し拡大する事で、利用者さんの社会参加につなげていきたいと思っています。



十四年を振り返って

ふなおか更生園 主任

向 功

この十四年間でふなおか学園、ふなおか更生園、こすもすの家、相談支援事業所ふなおか、基幹相談支援センターと様々な部署を経験させていただきました。通所支援や相談支援を経験することにより、地域で暮らす障がい者の方々と関わることで、多種多様な生き方や考え方を学ぶことができました。

ふなおかが入所施設としてだけではなく、地域で生活する人々を支える機能としても期待されていること、そして入所している利用者も自分らしい生活を送れるような施設であるべきだということを再認識することができました。

地域移行や高齢化問題などの入所施設の在り方の変化を職員で共有し、将来についてご本人、ご家族と一緒に考えながら進んでいければと考えております。

進路支援に携わり

ふなおか学園 児童指導員

小 林 彩 加

平成二十九年、初めて担当児童の進路支援に携わらせていただいたから六人の児童の旅立ちを見送らせていただきました。

入所児童の卒園後の生活実現を支援していく過程には生活面・社会面の指導支援だけでなく、日中活動の場や居所への移行に伴うサービス、制度の活用など包括的な生活環境調整が必要です。これらには児童相談所、行政、特別支援学校、ご家族など児童の過去・現在・これからに関係する多くの関係者の方々と協働していくことが必要不可欠でした。

新しい世界への期待や不安など様々な感情が児童を成長させ、旅立ちを迎える日には一段とまぶしい表情を見せてくれた児童達。これからも児童の「将来」をそばで見守らせていただきながら日々の業務に励みたいと思います。

行事写真



お楽しみキャンプ会



ハロウィン



縁 日

凧づくり体験



フレンズ
ポート

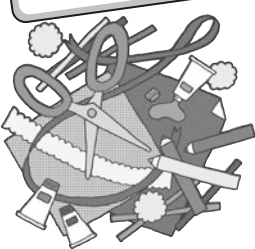
ハロウィン



ファミマ来店
お買い物



創作活動



普段の様子

ふ な お か



すてっぶ班
お楽しみ行事

なごみ班
昼食

アイス屋さん来園

ふなおか
更生園

作業グループ
花見

夏祭り

作業班 外出

誕生日会



外出
(キャラバン)

グループ
ホーム

青空一泊旅行

タケノコ堀り
(宿直員 樋口さん敷地内)

寄附紹介

(令和3年4月～
令和3年12月末まで)

●団体・グループ

- ・新潟県労働金庫 五泉支店様
- ・カーブス五泉店様
- ・たしろ様
- ・木越出荷組合様
- ・ササデン様
- ・(株)トーハン 従業員組合様
- ・一包一心はまや様

●個人

- ・小泉のぶ子様
 - ・高山直興様
- ありがとうございました。

ボランティア一覧

(令和3年4月～
令和3年12月末まで)

●団体・グループ

- ・新潟中央短期大学 学生様

●個人

- ・羽田樹生様
- ご来園ありがとうございました。

※この場をお借りし厚く御礼申し上げます

入退所の動向

●ふなおか学園

【退所された方】

- ・女子児童

1名

【入所された方】

- ・男子児童

3名

●ふなおか更生園

【おくやみ】

令和三年七月二十七日

田崎 護 様

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

この会報をもちまして
新年のご挨拶とさせていただきます。



苦情・ご要望について

令和三年十二月末現在までに頂いた、ご意見・ご要望について、改善すべき点など検討し、可能な限り対応させていただきました。

ふなおか学園、更生園では利用者の皆様が安心して生活できる施設づくりを目指していききたいと考えております。それぞれ施設の玄関に用紙と受付箱を設置しております。どんなご意見やご要望でも結構ですのでお寄せください。

■ふなおか学園

責任者 園長 岡村 洋司

担当者 係長 岡田 麻衣子

■ふなおか更生園

責任者 園長 吉井 聡

担当者 係長 渡部 公介

■グループホーム青空

責任者 園長 吉井 聡

担当者 主任 波塚 隆行

■フレンズポートふなおか

責任者 園長 岡村 洋司

担当者 主任 丹藤 利之

■相談支援事業所ふなおか

責任者 所長 岡村 密子

担当者 係長 山本 和則

■第三者委員

木津 眞一

和泉 郁子

医務室より

感染症対策に取り組んで思ふこと

ふなおか学園 看護師

落合 敦子

コロナ禍と言われて二年が経ちます。はじめは耳の後ろが痛くなったマスク着用も今は平気になりました。お店などに行っても、他者と距離をとることやアクリル板越しに面することは普通のことになっています。

いつかコロナ禍前の生活に戻りたいという気持ちもありますが、嘆いてばかりもいられません。新しい生活の中でいかに豊かに過ごすかを考えるようになりました。

ふなおかで過ごす皆さんにも「豊かな生活」を願っています。そのために健康の側面からお手伝いできればと思っております。感染症対策はそのために行っています。ご協力ありがとうございます。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。日頃より当組合の運営に際し、ご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

例年通りであれば行われていた行事が、出来ないうちにコロナ禍の中でも、利用者の皆さんは一日一日を元気に過ごされています。コロナ禍にも負けず、元気に過ごされているパワーを、掲載した写真から感じ取って頂けたら幸いです。

最後になりましたが、発行にあたりご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます。(更生園 落合 和樹)